

2019年度 和泉短期大学 シラバス

授業科目名	子ども家庭支援の心理学	教員氏名	矢野由佳子
学年	1年	開講学期	後期
授業形態	講義	単位数	2単位
必修・選択	保育士必修	実務経験	臨床心理士 13年
テーマ	生涯発達、家族関係の発達に関する心理学的な知識を身につける		
ディプロマポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。		○
	2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。		○
	3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。		
カリキュラムポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する	
	科目群Ⅱ 原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う	
	科目群Ⅲ 知識・技能	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける	○
	科目群Ⅳ 実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う	
授業の概要	この授業は発達心理学、臨床心理学の理論を踏まえて生涯発達の観点から乳幼児期以降の発達課題等を学ぶ。親子関係、親としての育ち、ライフコースと仕事・子育て、多様な家庭の在り方、子どもの精神保健について視聴覚教材等を適宜使用して学び、子どもと家庭を包括的に捉える視点を理解する。		
授業の到達目標	生涯発達に関する心理学の基礎的な知識を習得する。親としての発達、家族としての発達を捉える観点から、保育者が行う家庭支援の基本的な姿勢を身につける。		
テキスト	青木紀久代編「子ども家庭支援の心理学」みらい		
参考書	幼稚園教育要領・保育所保育指針・幼保連携型認定こども園教育・保育要領		
プリント	授業中にプリントを配布する		
ポートフォリオ	なし		
課題の確認と成績評価方法	小レポート(20%) 14回目のレポート(70%) 授業への取り組み姿勢(10%)		

授業概要と課題

第1回	テーマ 内容	生涯発達とは何か
	授業外指示	<予習>シラバスを熟読する。 <復習>人の一生を発達的に捉えることの意義を確認する。
第2回	テーマ 内容	乳幼児期から学童期前期にかけての発達
	授業外指示	<予習>教科書を読み、乳幼児期以降の発達の姿を捉える。 <復習>学童期前期の発達について確認する。
第3回	テーマ 内容	学童期後期から青年期にかけての発達①
	授業外指示	<予習>教科書を読み、学童期後期の発達の姿を捉える。 <復習>学童期後期の発達について確認する。
第4回	テーマ 内容	学童期後期から青年期にかけての発達②
	授業外指示	<予習>教科書を読み、青年期の発達の姿を捉える。 <復習>自分自身の発達課題を考える。
第5回	テーマ 内容	成人期・老年期における発達
	授業外指示	<予習>教科書を読み、成人期と老年期の発達の姿を捉える。 <復習>自分自身の今後のライフコースを考える。
第6回	テーマ 内容	親子関係の発達:愛着①
	授業外指示	<予習>教科書を読み、愛着理論の概要を捉える。 <復習>愛着理論を理解して保育に携わることの意義を確認する。
第7回	テーマ 内容	親子関係の発達:愛着②
	授業外指示	<予習>教科書を読み、愛着の発達段階を捉える。 <復習>保育者として愛着に関わる支援に貢献できることを確認する。
第8回	テーマ 内容	子育て家庭を取り巻く社会的状況
	授業外指示	<予習>子育てにまつわる新聞記事などを収集する。 <復習>子育て家庭を捉える様々な視点を確認する。
第9回	テーマ 内容	親子関係・家族関係の理解
	授業外指示	<予習>教科書を読み、家族・家庭の意義を捉える。 <復習>家族の機能とその支援について確認する。

第10回	テーマ 内容	ライフコースと仕事・子育て
	授業外指示	<予習> 自分自身の将来の展望として仕事や子育てにどう関わりたいか考える。 <復習> 様々なライフコースの在り方を確認する。
第11回	テーマ 内容	多様な家庭形態とその理解
	授業外指示	<予習> 教科書を読み、家庭形態の多様性を捉える。 <復習> 多様な家庭形態について理解したことをレポートにまとめる。
第12回	テーマ 内容	特別な配慮を要する家庭
	授業外指示	<予習> 教科書を読み、家庭支援の意義を捉える。 <復習> 様々な家庭の姿やその支援について考えたことをレポートにまとめる。
第13回	テーマ 内容	子どもの精神保健①
	授業外指示	<予習> 教科書を読み、子どもの精神保健とその支援を捉える。 <復習> 子どもの心身の健康を支援することの意義を確認する。
第14回	テーマ 内容	子どもの精神保健②
	授業外指示	<予習> 教科書を読み、子どもの精神保健に影響する要因を捉える。 <復習> 子どもの心身の健康と環境の影響について確認する。
第15回	テーマ 内容	まとめ 保育者として子どもと家庭を支援することの意義
	授業外指示	子どもの心と家族の発達について振り返り、保育者の役割を総括する。